

令和6年度「長崎地区ふるさと愛護推進協議会」総会開催

10月23日(水)に「長崎地区ふるさと愛護推進協議会」総会が開催され、現在登録されている215団体のうち、30団体にご参加いただきました。

【建設部長挨拶】



【高松会長挨拶】



【表彰団体事例発表】 神ノ島連合自治会 一ノ瀬様



【協議・報告事項】

平成24年度の総会にて高松会長が選任され現在までご尽力いただいておりますが、今年度で任期の2年が経過いたします。協議会規約第5条第2項では「会長は会員の互選による」と規定されております。高松様の再任について、会員の皆様からの拍手を持って承認いただきました。

続きまして、副会長についてですが、「株式会社三基」の木寺副会長も任期の2年が経過いたします。同じく協議会規約第5条第3項で「会長の指名による」と規定されております。木寺様が指名され承諾いただきましたので、報告いたします。

また、平成25年から副会長を務めていただいております富工 妙子様がお亡くなりになりました。ご冥福をお祈り申し上げます。

富工様の後任には、高松会長から「大川・佐賀里の会」の長山 敏雄様が指名されご承諾いただきましたので、報告いたします。

事務局からの報告事項ですが、本年度マキタの充電式電動草刈機を2台購入しました。愛護団体の活動の際、貸し出しすることが可能ですので、是非ご利用ください。



【意見交換】

意見交換では、河川管理道路の転落防止柵設置の要望・小学生が描いた絵を河川沿いに掲示できないかとの要望・長崎スタジアムシティ周辺での人の流れの増加に伴う活動範囲の変更や県道・市道両方の活動を行った場合の提出書類の一本化の要望、アダプト看板の活動範囲の書き換え依頼、地区の高齢者が増えている中での今後の活動への不安等、様々な意見・要望がありました。

今後、改善できる点があれば、本庁河川課・長崎振興局各課との協議等進めていこうと思っております。